

第64回アカデミー賞 アニメーション初の作品賞ノミネート  
最優秀オリジナル作曲賞・最優秀オリジナル主題歌賞 二部門受賞

こころを信じれば、愛が見える。



全米興行収入1億3,000万ドル突破

U.S.ボックスオフィス18週ベスト・テン入り

ウォルト・ディズニー・ピクチャーズ提供 "BEAUTY AND THE BEAST" 共同提供 シルヴァー・スクリーン・パートナーズⅣ ©The Walt Disney Company

主題歌 "BEAUTY AND THE BEAST" (セリウス・ディオーン&ビーボ・ブライソン) EPIC・ソニーレコード オリジナルサウンドトラック・ボニー・キャニオン

# 凍りついた心を溶かしたのは、真実の愛…。 この秋ディズニーが 最高に美しいラブ・ストーリーを贈ります。

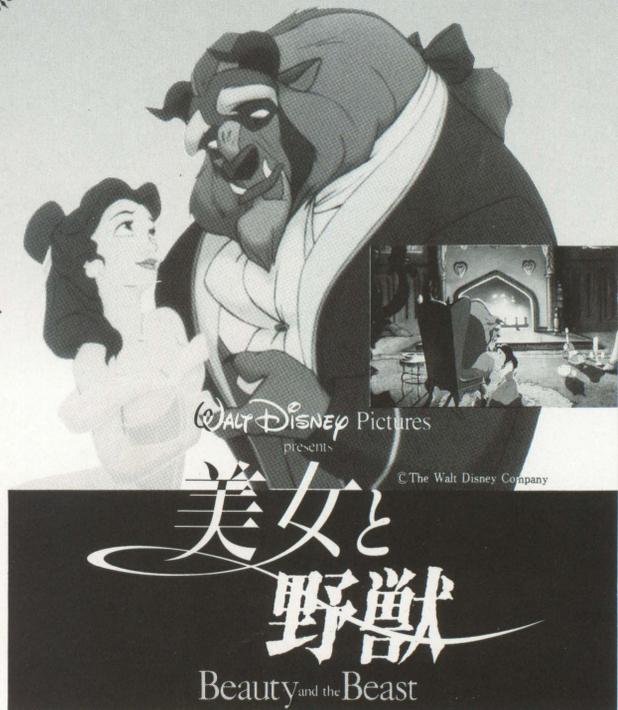


永遠の愛があるとするならば、それはここを信じあったものたちのみに与えられる——。生まれつきの輝くような美しさを持ったひとりの女性と、醜い野獣。しかし、真実の愛は、氷を溶かす炎のように、ふたりの間の厚い扉を少しずつ解き放っていく…。

美しさと、それ以上の優しさに溢れたベルは、フランスの小さな町に住む夢多き女性。醜い野獣は、人間の世界から隔絶された古城に住む孤独な王子。魔女が置いていった輪のバラの花びらが散る前に真実の愛を見つけないと、永遠に醜い姿のままでいなければなりません。残り少ない花びらを見て絶望の日々を送る野獣の前に、可憐で美しいベルが現れた時、彼の中で、そして彼女の中で、少しずつ何かが変わっていくのでした——。

映画「美女と野獣」は、ディズニーの記念すべき長編30作品目。そしてアカデミー史上、アニメーションとして初の作品賞ノミネートを受けた、今年最高の感動作です。類をみないアニメーション技術と語り継がれてきたストーリー、そして愛を奏でるミュージカル・ナンバーの三者が見事にうちとけあって、古典的名作がディズニー風に新たな魅りを見せました。

〈本当の愛〉を、そして〈愛の奇跡〉を信じるあなたの心に、染みていく名作の誕生です。



## ●音楽を通じて、愛がみえてくる——

愛を奏でるミュージカル・ナンバーの数々を仕立て上げたのは、「リトル・マーメイド」でアカデミー作曲賞、主題歌賞を受賞したハワード・アシュマン、アラン・メンケンのコンビ。アラン・メンケンは「美女と野獣」で本年度のアカデミー賞最優秀オリジナル作曲賞を受賞、そしてセリーヌ・ディオンとピーボ・ブライソンが歌い上げる「美女と野獣」は、最優秀主題歌賞に輝きました。しかし、作詞を担当したハワード・アシュマンは、アカデミー賞受賞の報を聞くことなく'91年3月他界、映画のラストにはスタッフから彼への哀悼の意がクレジットされています。

## ●キャラクターに息を吹き込んだ名優たちに、乾杯！

音楽、セリフにあわせてアニメを描くディズニー方式の中で、アニメーターたちに素晴らしいインスピレーションを与えたのは、才能のある一流のスターたち。

主人公のベルの声を演じたのは、ブロードウェイの舞台女優で、二度のグラミー賞を受賞しているページ・オハラ。野獣の怒りや苦悩、この痛ましく孤独な王子=野獣に魂を吹き込んだのは、ロビー・ベンソン。そしてテレビシリーズ「ジェシカおばさんの事件簿」で主役を演じ、人気を博しているアンジェラ・ランズベリーが、ポット夫人というティーポットを演じるなど、第一級の俳優たちが、この名作に挑戦したのです。

## ●アカデミー史上、初の作品賞ノミネート！ ゴールデン・グローブ賞最優秀作品賞受賞！

ウォルト・ディズニーが逝って26年。彼が果たせなかった夢を、彼の意志を受け継いだスタッフが遂に実現しました。

アカデミー賞作品賞のノミネート。この事実はアニメーション映画はもとより、映画界にとっても大変重みの持つ大事件となりました。アカデミー賞で劇映画とアニメーションは別ものといった風潮があった中で、この歴史的な事件。映画としての水準の高さと、アニメーションの枠を越えてすべての人々に感動を与えたという事実が、作品賞ノミネートにつながったと言えるでしょう。

また、ゴールデン・グローブ賞の最優秀作品賞ほか、最優秀オリジナル作曲賞、最優秀主題歌賞をも受賞、ディズニー・アニメの歴史的1ページを刻むことになりました。

## ●アニメ史上最大のヒットを樹立。 現在も世界中で新記録更新中！

「美女と野獣」は、アメリカで公開後25週間で興収累計が\$132,756,121に到達。強力な競合作品がひしめく中、最強と言われた「フック」を抜き、本年度No.1ヒットに踊り出しました。

さらに「リトル・マーメイド」が塗り替えたアニメ史上最大のヒット記録を、いとも簡単に破ったばかりか、ディズニー・クラシックが何度も再映の積み重ねで築き上げた歴代興収記録をも、ファーストランのロードショーで突破するという快挙を成し遂げ、今なお記録更新中です。



**今秋ロードショー！**  
特別鑑賞券(一般¥1400/学生¥1200/ペア券¥2600)発売中

有楽町マリオン9F  
**日劇プラザ**  
03(3574)1131